

○ 大都市圏の成長を通じた日本の再生

(1) 2025年日本国際博覧会の成功に向けた取組の推進

(経済産業省・内閣官房・内閣府・国土交通省・外務省、関係各省庁)

【本市の提案・要望】

- 国家プロジェクトである大阪・関西万博を成功させるため、国際博覧会推進本部を中心に全省庁が連携して取組を実施
- 関係省庁による「2025年大阪・関西万博アクションプラン」へ地元要望項目を明確に反映させるとともに、財政支援、規制改革の実施
- 会場建設費及び運営費の徹底したコスト管理
- 関係省庁による「2025年に開催される日本国際博覧会(大阪・関西万博)に関連するインフラ整備計画」に基づく支援の実施

【現状・課題】

- 新型コロナウイルス感染症によって、世界的に「いのち」との向き合い方が問われている中、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに開催される大阪・関西万博は大きな意義を持つものである。
- 大阪・関西万博を、コロナの危機を乗り越え、未来への希望を世界に示す場としていくとともに、ライフサイエンスなど大阪・関西が有する強みを最大限に発揮し、コロナにより低迷する日本経済の成長の起爆剤としていくため、国や関係府県、経済界をはじめオールジャパンの体制で着実に準備を進めていかなければならない。

(全省庁の取組の連携)

- 国家プロジェクトである大阪・関西万博を成功させるため、世界の叡智や、最先端技術を結集するとともに、国内外の機運醸成などを含め、施策の方針として策定された「2025年に開催される国際博覧会(大阪・関西万博)の準備及び運営に関する施策の推進を図るための基本方針」に基づく取組を実現させるため、国際博覧会推進本部のもと、総合調整のうえ、全省庁が連携して取組を推進する必要がある。

(万博関連事業への支援)

- 万博のテーマやコンセプトの具体化や関連分野におけるイノベーションの創出など、オール関西で要望しているソフト事業への財政支援や規制改革について、国が策定する「2025年大阪・関西万博アクションプラン」へ明確に反映させるとともに、これらを着実に推進する必要がある。

(会場建設費及び運営費の徹底したコスト管理)

- 万博の会場建設費について、現行の1,850億円に収まるよう、徹底したコスト管理を行うとともに、開幕に向けて着実な工事進捗が図れるよう、また、運営費は、「適正な入場料の設定等により賄う」という閣議了解の内容が遵守されるよう、国においても博覧会協会への監督・指導を行う必要がある。

(インフラ整備計画への支援)

- 万博の開催に向け、国において策定した「2025年に開催される日本国際博覧会(大阪・関西万博)に関連するインフラ整備計画」に基づき、万博会場周辺の整備や会場へのアクセス向上などのインフラ整備を着実に進めるための予算措置が必要である。

担当：万博推進局、関係各局

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）関連事業に関する要望内容

（地元要望項目）

万博を契機とした「未来社会」の実現に向けて

- 1 ライフサイエンス、次世代ヘルスケアの推進
- 2 スマートモビリティの推進
- 3 カーボンニュートラルや「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」の実現
- 4 先端技術を駆使した「スマートシティ」の実現やスタートアップの創出
- 5 多様な魅力の創出・発信やさらなる交流の促進
- 6 来訪者の受入環境の整備

万博会場の整備・運営にあたって

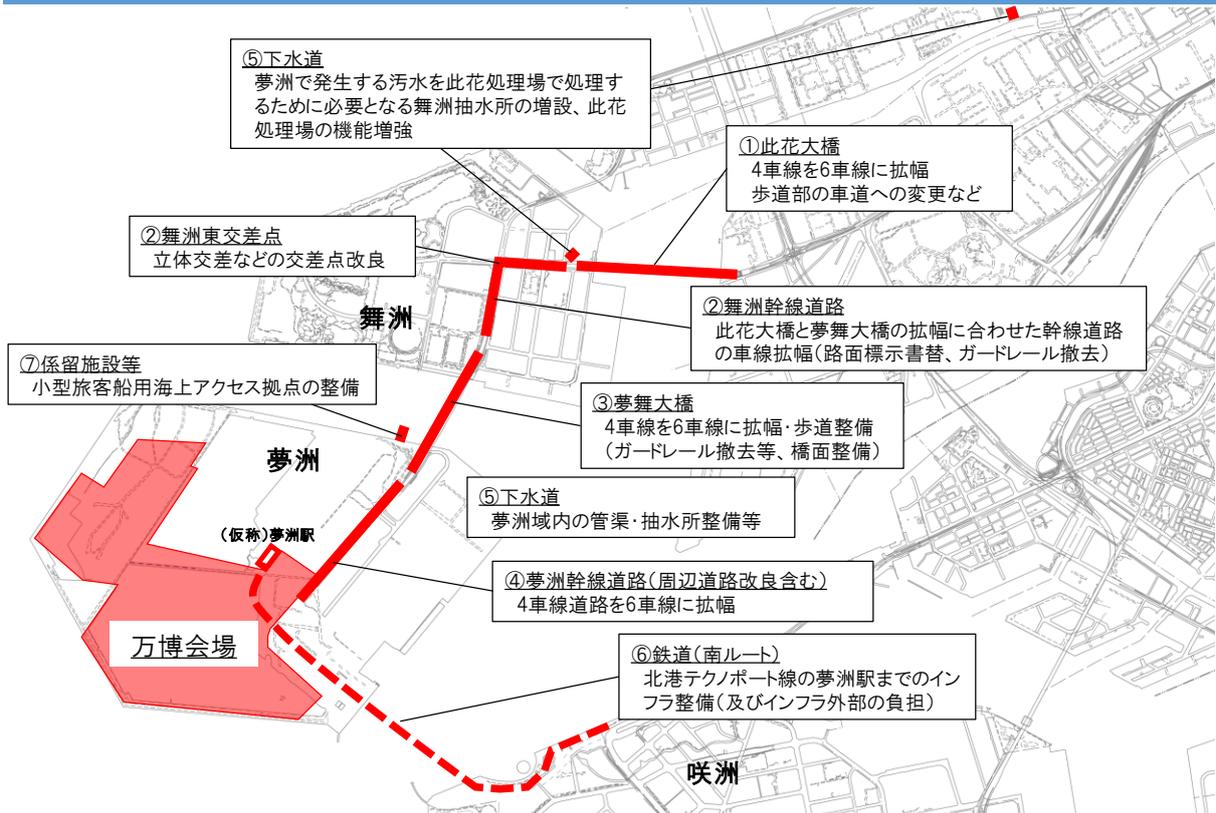
- 1 「未来社会ショーケース事業」の実現
- 2 万博の円滑な運営に向けて

万博を契機とした更なる地域活性化

- 1 開催に向けた全国的な機運醸成
- 2 万博交流イニシアチブの推進



インフラ整備箇所図及び概略工程



項目	年度								
	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	
① 此花大橋		設計等			工事				
② 舞洲幹線道路		設計等		工事			工事		
舞洲東交差点(立体交差化)			設計等			工事			
③ 夢舞大橋		設計等		工事	設計等	工事			
④ 夢洲幹線道路		設計等			工事				
⑤ 下水道		設計等			工事				
⑥ 鉄道(南ルート) [インフラ部]		設計等			工事(開業準備込)				
鉄道(南ルート) [インフラ外部]				設計等		工事(開業準備込)			
⑦ 係留施設等(浮桟橋・待合所)		設計等	工事			設計等	工事		
係留施設等(波除堤)				設計等		工事			

万博開催